

シク人員ノ増大ニシタフト見テ資本家
カ何ト見ルカ同時ニ我々ハ此勢ヲ憂心
ヨリ喜グモノデヤル乍然我々ノ心ツト
トスル處ハ一ツツテ居ラヌコトヲ
悲シムモノデアル故ニ若々ハ今少シ有
意義ニ此運動ヲ行ハシヤレバヤラヌ
今日ノ盛況ヲ見テ我等無産者ハ大イニ
満足スルモノデアル然レ静ニ歩クレ
バ魚産者ノ要望ハ凡スル元ノ際遠
居ラヌ我々ノ理想ハ尚前途ノ解放ノ爲
章ニシテ諸君ハ益々魚産階級解放ノ爲
ノ努力ヲセラレシトテ望ム

四 解散地ノ挨拶要旨

大正十五年ニ於テノ第六回月山春吉

茲ニ正々堂々ト其終リヲ告ゲン
事ヲ論君ト共ニ喜ブモノデアル我々
運動ハ今更ニ奮起ヲ期スルノ際
的デアリ而シテ團結ノ力デア
ル諸君コノラシドヲ見ラレテ
チ以テ將来ノ運動ニ当リ活動シ
ハチイカ我々ノ運動ノ前ニハ裁
害物ガ横ハツテ居ルガ我々ハ決
於テ各々無産階級ノ爲メ大イニ
デハチイカ

能勢仁

我々ド底生活ニ慮ケラレタル無産階
級ノ此ノ一デ止ハ最々有意義ニ吾
兄弟ニ此ツテ正々堂々ト行ハレ
テ本年ノ此メテ正々堂々ト行ハレ
三 耕作權ノ確立ノ爲メニ農民組合
ヲ組織スルノ爲メニ我々諸君ガ